

# 輝けロータリアン、ささやけ歴史の真実

～あなたの笑顔が見たいから～



## 行田ロータリークラブ

国際ロータリー第2570地区 第5グループ

2023-24RI 会長:ゴードン R.マッキナリー ガバナー:高丹秀篤 会長:坂本研一/幹事:小池俊輔  
例会日:木曜日午後 12:30 会場:ガーデンパレス 編集・発行:IT、公共イメージ向上委員会 委員長:小松和弘

第8回(第2707回) 2023年 9月第1例会 9月7日(木)

### [ 卓話例会 ]

パスト会長卓話 第51代会長 大野年司 会員

- 点鐘 / 坂本研一 会長
- ロータリーソング/四つのテスト 唱和
- 会長の時間 / 坂本研一 会長
- 幹事報告 / 小池俊輔 幹事
- 委員会報告 / 松岡 壮年健康・ゴルフ委員長
- 誕生祝い

- 卓話講師紹介
- 本日の卓話
- 謝辞
- 文芸賞発表
- 出席状況・ニコニコドネーション報告
- 点鐘 / 坂本研一 会長

司会進行:永島 会員

○点鐘 坂本研一 会長

会長の時間 / 坂本研一 会長



沖縄戦降伏調印式 1945年9月7日

降伏文書調印式 1945年9月2日

## 戦艦ミズーリ号甲板



祝賀飛行する米軍機編隊(300機を超える数)

# パーフェクトゲーム

作戦を指揮した木村昌福少将

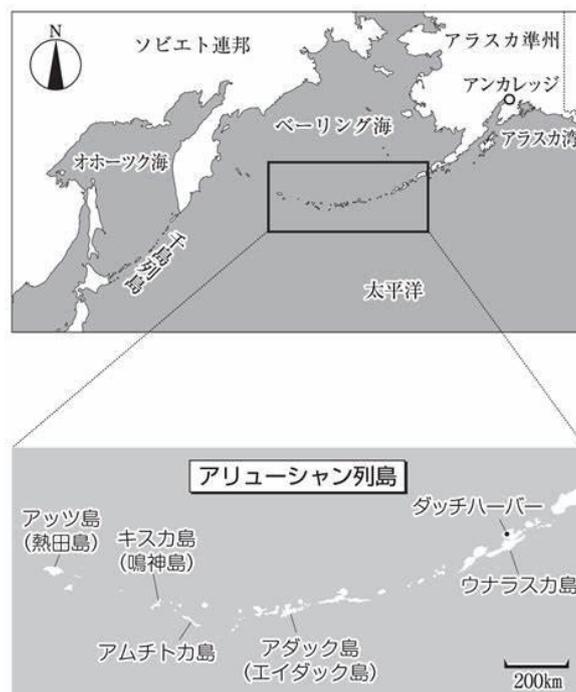


海軍兵学校 41 期生 卒業時 118 人中 107 番。

同期に市丸利之助らがいる。

## キスカ島奇跡の撤退作戦

今回は、米軍をして「パーフェクトゲーム」と言わしめたその撤退作戦を紹介します。



11,000のアメリカ軍相手にアッツ島日本軍は約2,400人という圧倒的な兵力差

上陸したアメリカ軍と17日間に及ぶ激しい戦闘の末、昭和18年5月29日に玉砕。アメリカ軍の戦死はわずかに約600人。太平洋戦争において、初めて日本国民に日本軍の敗北が発表された戦いでした。アッツは初めから諦め、キスカ島からの撤退に重点を置き、作戦を開始します。

第一期作戦では、潜水艦輸送により、傷病兵約800人が後送され、また守備隊への弾薬や糧食の輸送に成功しました。しかし、レーダーを始めとするアメリカ軍の哨戒網は厳重であり、この作戦により潜水艦は

次々に損傷し3隻を喪失してしまいます。潜水艦による撤退作戦が不調に終わったため、**第二期作戦が考案**。

アッツ島陥落で周りの戦域をアメリカ軍に握られ、孤立無援の状態となっているキスカ島からの撤退を成功させるには、上空から空襲を受けることのない**視界ゼロに近い濃霧が発生**しているという天候条件が必須だと実行部隊の木村昌福少将は考えた。

**7月29日**に決行された第二期作戦では、兵士の収容時間は**1時間が限界**との判断から、できるだけ身軽に行動できるよう、**菊花紋章の刻まれた小銃を海に放棄**するよう兵員に命じる。

これにより、**濃霧の中、約5,183名の守備隊員をわずか55分という短時間で収容**することに成功し、キスカ島からの奇跡的な無血撤退が成し遂げられた。

**キスカ島の守備隊の撤退作戦は、運を天に任せて大勝負をする「乾坤一擲」(けんこんいってき)から、「ケ」号作戦と名付けられました。**

就役したばかりの駆逐艦「島風」が作戦に加わります。

島風は、当時の日本としては最新鋭の**「二二号電探」と「三式超短波受信機(逆探)」**を備える。



### 終末公試で全力運転中の「島風」(1943年5月5日)

現在のレーダーのような性能はありませんでしたが、電波を発射して敵の艦船の位置を探ったり、敵のレーダー電波を受信することで近くにいるかどうかの判断ができた。

このため、**作戦の成否を決める最大の要素は、「視界ゼロに近い濃霧がキスカ島近辺に発生すること」でした。**

霧予報を担当したのは、巡洋艦「那智」に乗り組んでいた**気象士官の竹永一雄少尉**。竹永は東京にあった海軍水路部や中央气象台でアリューシャン海域の霧についての資料を調査、分析。

**北千島に濃霧がかかると、2日後にキスカが霧になる。確率は9割**。8月になれば霧の出る確率

は極端に下がる。木村少将は、濃霧が出ている時しか勝負の時はないとして、濃霧の発生をじっと待つ。最後のチャンスであるかのように7月27日、北千島では物凄い濃霧に。

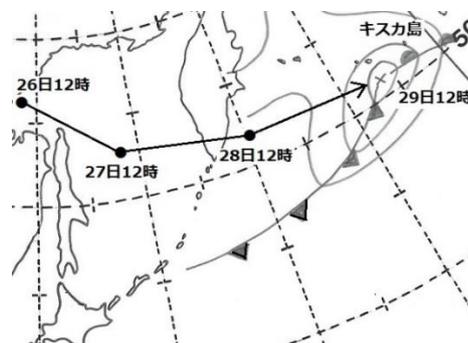
そして、キスカ島への突入は29日と決断されました。**キスカ島一体が濃霧につつまれた29日13時40分、**

キスカ島の鳴神湾に投錨した艦隊に、待ち構えていた守備隊員約5千名が約1時間で乗り移り、ただちに全速で離脱に成功したのです。視界1500m、海面50mに雲が張り付く絶好のコンディション



アメリカ軍は、日本軍の撤退にまったく気付かず、その後、無人のキスカ島を艦船 100 隻による艦砲射撃や飛行機による猛爆撃をし、8月15日に3万4000名の兵力で上陸作戦を行いました。その結果、なんと同士討ちで約100名が犠牲になったというのです。日本軍の軍医が撤退前に、上陸するであろう米軍へのいたずらとして「ペスト患者収容所」と書かれた立て看板を兵舎前に残して行きました。

語学将校として従軍していたドナルド・キーンがこれを翻訳すると、上陸部隊は一時パニック状態に陥り、大量のペスト用血清を本国に要請した。また爆撃された米軍機のパイロットたちの遺体は丁重に葬られており、木製の墓標に「祖国のため青春と幸せを失った空の勇士、ここに眠る。日本陸軍」と記されていました。



## アッツ英霊の加護

7月27日オホーツク海中央部と北千島に低気圧が現れた、北千島では物凄い濃霧となっています。キスカ西方90マイルで米軍は霧の中、日本軍と思われるレーダーを逆探知、しかし島風は南方で待機していた。米軍は急襲すべくアッツ島方面に向かい霧の中幻の敵に2000発近い砲撃を行うも見失う。弾薬補充の為アムチカ島へ撤退。28日、29日包囲を解く、補充を終えた米艦隊は30日には再度キスカ島包囲網を完成させる。

戦後、この作戦に参加した将兵やキスカ島からの撤退した将兵たちは、「この作戦の成功はアッツ島の英霊の加護があったと思った」「生還できたのは天佑神助としか思えなかった」等と述べています。

本当に困った時に人はあらゆる可能性を考える。そして神のご加護、慈愛、真実の生き方を求める人々により助けられる。たとえ己の命が亡くなっても、後の人々の心の中に生き続ける。

## ① キスカ島奇跡の撤退、天祐神助

## ② インパール作戦、ビルマ村長の慈愛

## ③ 硫黄島の戦い、太平洋艦隊司令長官の真実



生かされている



気付き

(1) One Profits Most Who Serves Best ↑



↓ 甘露の法雨

(2) Service Above Self ↑

【ロータリーとは】

↓ 悟り・平穩

報恩



①感謝

**【ロータリーとはこの気付きの回転を言う】**

幹事報告 / 小池幹事



本日、午前 11 時よりガーデンパレス熊谷にて 9 月定例理事会が開催されました。

定例理事会において下記の事項が可決承認されましたので、ご報告いたします。

- 1, 前回議事録承認の件
- 2, 10 月プログラムの件
- 3, 台北城中 RC 交流ゴルフコンペ・晩餐会の件

4, 出席規定の免除の件

5, 12 月第 2 例会（歌舞伎鑑賞）の件

6, アレハンドロ・ベラ ピアノ演奏会後援の件

7, 米山梅吉記念館寄付の件（¥10,000）

国際ロータリー第 2570 地区より来年 2024 年 5 月 24 日から 28 日にシンガポールで開催される国際大会への参加旅行の案内が来ております。

申し込み締め切りは 11 月 30 日です。参加を希望される方は事務局までご連絡ください。

国際ロータリー2570 地区のガバナー月信 9 月号ですが、今年は LINE での配信となっております。9 月号で行田ロータリークラブでのガバナー公式訪問例会、7 月に入会された鈴木会員、森田会員の紹介が掲載されていますので、ご確認ください。

例会時の服装ですが、クールビズ期間を 9 月末までとしておりましたが、今年の暑さから 10 月末まで延長いたしますので、宜しくお願い致します。

#### 委員会報告



松岡 壮年健康、ゴルフ委員長

台湾城中 RC が来日し、10 月 27 日に東松山カントリークラブにて、親睦ゴルフ大会が開催されます。プレイ後、晩餐会も開催されます。

#### 誕生祝い



9 月は 小川忠喜会員、大野会員、黒淵会員、坂本篤子会員、高橋泰隆会員、鈴木克枝会員 が誕生日です。



黒淵会員が代表スピーチをされました。

卓話講師紹介



小沢 職業・PP奉仕 委員長

本日の卓話



2016-2017 年度 第 51 代会長 大野年司 会員

失敗から学んだこと、116 年の新築と家守り、縁尋機妙、JBN・全国工務店協会による災害における仮設住宅についてなどを、事例を交えお話しいただきました。

謝 辞



坂本研一 会長

文芸賞発表



鈴木克枝 職業・PP 奉仕 副委員長

「 雨上がり 空の高さに 秋を知る 」



蔭山 会員 が 最優秀賞を受賞されました。



大石 ドネーション・出席 委員長

<b>出席状況報告</b>
正会員数 57 名
参加者 36 名
出席率 63%
<b>ニコニコ報告</b>
7,000 円
<b>ドネーションボックス</b>
8,000 円

《ニコニコ報告》

- 坂本研一会長 / 大野会員 よろしくお祈いします
- 小池幹事 / 大野パスト会長 本日は卓話ありがとうございます
- 蔭山会員 / 9/6 のゴルフではお世話になりました
- 富田会員 / 大野パスト会長 本日はご苦勞様です
- 小沢会員 / 大野会員 卓話よろしくお祈い致します
- 大野会員 / 誕生祝い ありがとうございます。74 歳になりましたが、これからもよろしくお祈い致します。
- 鈴木克枝会員 / お誕生日祝い、ありがとうございます。頭身を維持。来年も頂けますよう、努力します。

《ドネーションボックス》

坂本研一会長、小池幹事、小林一好会員、鈴木克枝会員



○閉会の点鐘 坂本研一 会長



《本日の司会進行》 永島 会員